

福祉教育(共育)とは・・・

児童生徒が身近な人とのふれあいを深め、幅広い体験活動を通して、自分のことも周りのことも大切にする福祉のこころを学んでいます。

今回は、本宮小学校・本宮まゆみ小学校・和田小学校・糠沢小学校・白岩小学校の様子を紹介します。



この活動は、赤い羽根共同募金の助成金により実施しています。

和田小学校6年生 10名

実施日：9/10・9/24・10/4・10/23・11/6

《高齢者疑似・介護体験》

講師：介護福祉士 丹治由香さん

介護についてお話していただき片麻痺の方への衣類着脱を教わりました。



むずかしいなあ

《高齢者施設訪問交流会》

場所：いきがいサービスひかり



小学生考案のクイズに、悪戦苦闘!

児童たちが来るのを楽しみにしていました。

児童一人一人の発表に目を細め、児童考案の連想クイズは、だいぶ苦戦していましたが、頭の体操になり楽しい時間を過ごしました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、帰る時は、みんなと握手をしながら、名残惜しそうに、見送っていました。

いきがいサービスひかり
職員より

本宮小学校3年生 70名

実施日：9/12・10/29・10/30・11/14

2学期は、アイマスク体験・手話体験ボランティア活動について行いました。

《ボランティア活動について》

講師：本宮むかしむかしの会 伊藤豊子さん
安達太良神社、本宮市の歴史について学びました。
本宮市の昔話を聞きました。



《手話体験の講師》



小石川克枝さん



渡辺郁子さん

手話で名前を練習しました。



私の名前は
〇〇です。
よろしくお願いします。



手話で自己紹介中!